

カキのフジコナカイガラムシの発生をフェロモントラップで予察する

(本文 13 ページ参照)



口絵① 小型粘着板トラップとその粘着板



口絵② 小型粘着板をネットで覆った試作品とその粘着板
粘着板には雄成虫以外の昆虫がほとんどいない
奈良井祐隆氏原図

ナシヒメシンクイの発生をモモの新梢被害から予測する

(本文 18 ページ参照)



口絵① モモ芯折れ症状の違い

上段左：食害 1 日後の症状で幼虫は生息、上段右：食害 3 日後の症状で幼虫は生息
下段左：食害 5 日後の症状で幼虫は生息、下段右：食害 7 日後の症状で幼虫は不生息

佐々木正剛氏原図